

2017年 プログラム近況報告

タンザニア ムキンガ地域開発プログラム

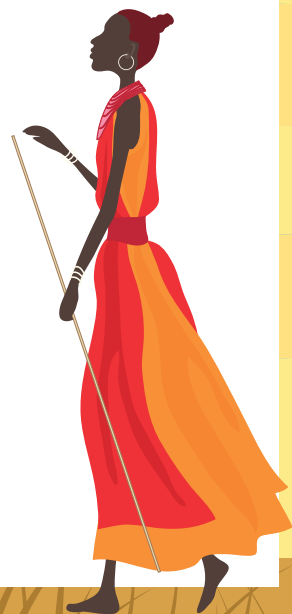
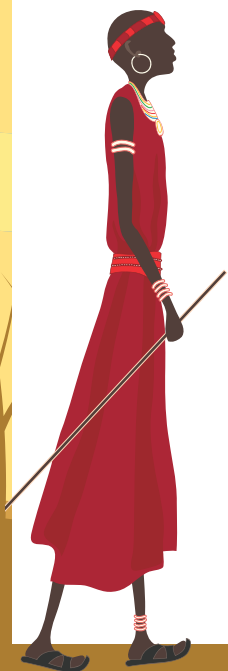
ご支援によりムキンガ地域の 子どもたちの生活が改善しています



ムキンガ地域開発プログラム マネージャー
エヴォディア・チジャ

ムキンガ地域の子どもたちへの温かいご支援をありがとうございます。今年最大の成果は、保護者が子どもたちをしっかりと養えるよう支援するために、貯蓄グループの活動を強化したことです。貯蓄グループに参加すると、メンバーは共同で貯蓄し、小規模ビジネスを始めるために低利の貸付を利用することができます。この支援の結果、より多くの保護者が子どもたちの教育や医療に必要なお金を工面できるようになりました。

一方で、まだ課題も残っています。学校が遠いため、多くの子どもたちが長い距離を歩いて通学しなければならず、遠すぎて学校に通えない子どももいます。ムキンガ地域の住民を代表して、子どもたちの生活改善を支援して下さっている皆さまに、改めて感謝申し上げます。



ムキンガ地域での主な成果



チャイルドの絵「子どもを予防接種に連れて行くお母さんたち」
(クルワ、12歳)

健康状態が改善しました

遠隔地の子どもたちへの保健サービスが向上しています。28村の約5,000人の子どもたちが、巡回診療による定期健診を受けました。また、地域の5つの保健センターで、20,000人の子どもたちが医療サービスを受けています。さらに、子どもたちの健康状態を日頃からきちんと確認できるよう、医師が地域保健員や親に対する研修を行いました。



チャイルドの絵「診療所」
(ジョアチム、14歳)

教育を受けました

多くの子どもたちの学力が向上しています。新たに3つの水タンクが設置されたことにより、生徒が学校でも飲み水を得られるようになりました。10の小学校を卒業した生徒の数は、昨年90人から195人に増加しました。また、教師が教授法改善のための研修を受け、生徒たちに質の高い教育を行っています。



チャイルドの絵「学校へ行くところ」
(マギレ、15歳)

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

地域が子どもたちによってより安全な場所になっています。12の子ども保護委員会が設立されたことにより、子どもたちが虐待の危機から守られる体制が以前よりも整ってきています。また、6つの子どもクラブのメンバーが自分たちの権利についての研修を受け、権利が尊重されなかったときに声をあげる方法について学びました。



チャイルドの絵「今は安全な水が飲める」
(バラカ、10歳)

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

より多くの子どもたちが道徳、人間関係や人生の選択肢について学んでいます。合計40人の宗教団体のリーダーが、道徳や感情をコントロールする方法など、他者とより良いコミュニケーションを行うために必要な事柄を子どもたちに教えるための研修に参加しました。



「以前は教室や机がなかったので、野
外の木の下で授業をしなければなりま
せんでした。でも今はこのような快適
な環境で生徒が学ぶことができ、感謝
しています。」

ハミシさん（教師、写真右）



「貯蓄グループに参加して自分の畑
を作ることができました。おかげで
前よりも多くの食料と収入を得るこ
とができています。」

カッシムさん
（地域の父親、かがんでいる男性）



「前は水が必要なときは家に帰ら
なければなりませんでした。でも
今は学校できれいな水が汲めるの
で、みんな喜んでいます。」

アーシャちゃん（10歳、写真左）



「以前は自分の権利について何
も知りませんでした。でも、ワ
ールド・ビジョンが子どもの権利
や、自分の意見を言う方法につ
いて教えてくれました。」

ラシード君（11歳）





より良い未来を築くための 貯蓄と生産

ムキンガ地域の多くの親が、家族を養い十分に食べさせるために必要な収入を得るのに苦労しています。アミナさんもそんな親の一人でしたが、ワールド・ビジョンの収入向上活動に参加し、新しい技術を学んで家族の生活を改善しようと決心しました。

「まず貯蓄グループに入りました。そして、グループの仲間と一緒に菜園を始め、キャベツ、トマト、きゅうりなどの野菜栽培に取り組みました」と話すアミナさん。ワールド・ビジョンの研修で、ビジネス運営と農業技術を学びました。

「菜園で多くの収穫を得ることができ、グループで毎月404米ドルの収入を得ています。得た収入はメンバーで分け合います。この収入のおかげで、家族が必要な物を購入できるようになりました。また、次の年に備えて貯蓄もしています。私たちのグループの成功を見て、もっと多くの人々が貯蓄グループに加わってくれたらよいと思います。」



家族の収入と食料を得るために、貯蓄グループに入って菜園プロジェクトに投資したアミナさん

お問合せ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）
e-mail：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号
TZA-192736

タンザニア ムキンガ地域開発プログラム (TZA-192736)
2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	56,331,805
前期からの繰越額	-10,240,011
プログラム支援額合計	46,091,794
プログラム支出額	
保健プロジェクト	20,196,226 ●
生計向上プロジェクト	18,576,302 ●
プログラム支出額合計	38,772,528
次期繰越額	7,319,266

活動内容

- +** **保健プロジェクト**
- ・ 村落保健員の能力強化
 - ・ 妊産婦や5歳未満児に対する予防接種・巡回診療の実施
 - ・ 学校の給水設備の整備と衛生に関する啓発活動

- (スポンサーシップ・マネジメント)**
- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
 - ・ チャイルドの定期的なモニタリング
 - ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

- \$** **生計向上プロジェクト**
- ・ 農業生産性向上のための技術指導
 - ・ 小規模融資へのアクセス向上のための研修
 - ・ 環境保全のための研修